



スバル レガシィ

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面



①運転席側座面には、図のようにシートの前側から底面にかけて生地が付いています。生地は、シート底面に図の○位置にピンで留められていますので外しておきます。



④背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



②シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



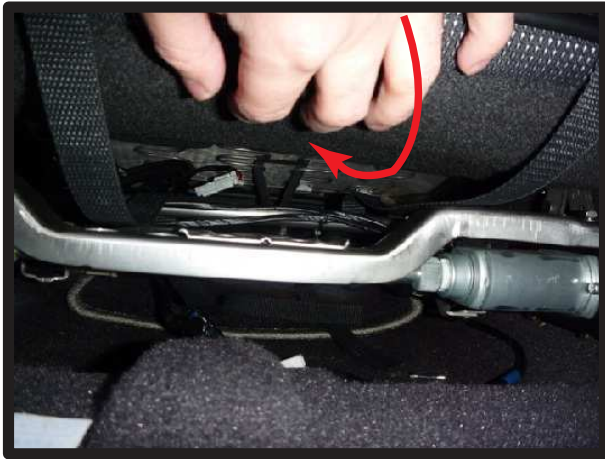
⑤入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



③カバー外側側面の生地を、シートのプラスチック部の隙間にヘラ等を使用し、入れ込みます。



⑥引き出した生地には、マジックテープが付いていますので、図のようにシートに直接固定します。



⑦カバー前側にはベルトが付いていますので、シートの底面を通し、後ろ側へ引き出します。この際、①で外した生地もシート底面に入れ込むようにします。



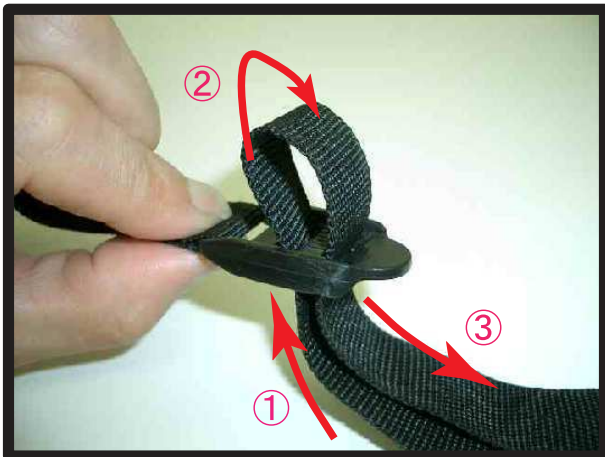
⑩カバー前側の生地に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



⑧⑦で引き出したベルトは、1ページ⑥で固定した生地に付いているバックルに通し固定します。



⑪S字フックをシート底面の金属部分に引っ掛け固定します。



⑨ベルトの固定方法は、①～③の順番にベルトをバックルに通し、ベルトを引く事でカバーが固定されます。強く引き過ぎると、ベルトが切れる恐れがありますので注意して下さい。



⑫カバーのラインを整え、1列目運転席側座面の完成です。助手席側は一部形状が異なりますが同様に取り付けます。

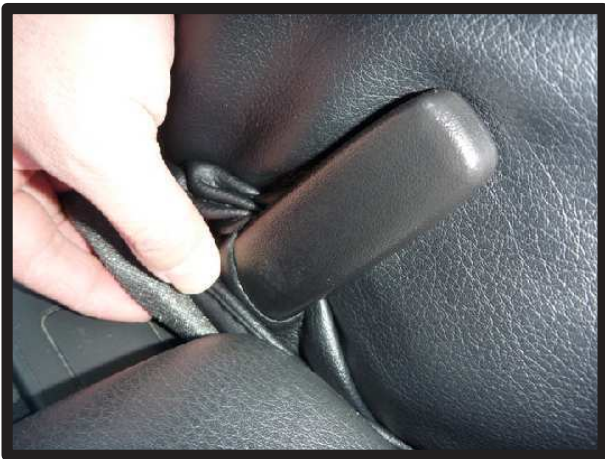
1 列目背もたれ



①運転席側背もたれは、始めに内側側面にある、ランバーサポート用レバーを上向きにしておきます。カバーを半分ほど裏返した状態でかぶせます。



④図の①～③の順番で生地をシートに馴染ませ、カバーのシワを無くしていきます。



②シートのラインに合わせながら、カバーを引き下げます。この際、カバーの加工穴から、ランバーサポート用レバーを取り出します。



⑤ヘッドレストの台座部分をカバーの加工穴から取り出します。生地伸びを利用して横から潜り込ませるように取り出します。



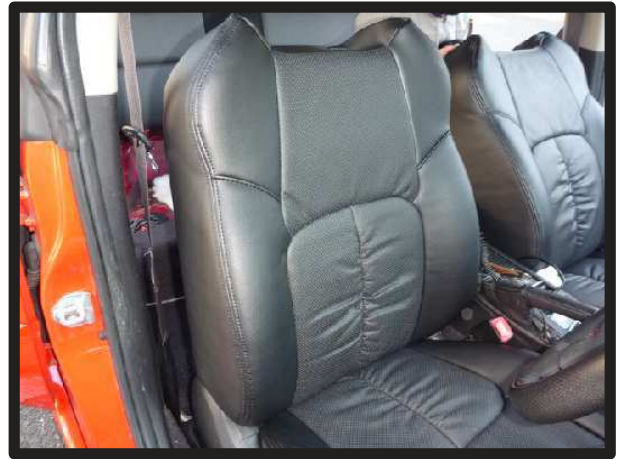
③ランバーサポート用レバーを、カバーから取り出すと、このようになります。



⑥台座を取り出すと、このようになります。



⑦ 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑩ カバーのラインを整え、1列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様にに取り付けます。



⑧ 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



⑨ 引き出した生地とカバー背面の生地をマジックテープで固定します。

2列目座面

取付けにはシートを車体から取り外す必要があります



①始めに車体からシートを取り外します。シートは図の矢印の位置に金具で固定されていますので、金具の位置を真上に引き上げるようにすると金具が外れ、シートが取り外せます。



④シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



②外したシートは、車外の広いスペースに移動させます。移動の際は、車体を傷付けないよう注意して下さい。



⑤③でフタを外したパーツの隙間に、図のようにカバーに付いているベルトを通します。



③シートに付いているチャイルドシート固定用パーツのフタを外します。フタは4ヶ所全て外します。



⑥パーツに生地が密着するように、通したベルトを引っ張ります。



⑦ヘラ等を使用し、パーツの隙間に生地を入れ込みます。



⑩正しく固定すると、このようになります。



⑧シートを裏返し、カバー前後のベルトを固定します。



⑪5ページ③で外したフタを取り付けます。



⑨カバー両端に付いているヒモの一方で輪を作り、もう一方を輪の中に通し、引き絞り固定します。



⑫カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。

※2列目背もたれとサイドパーツの取り付け後に車体に戻します。

2列目背もたれ



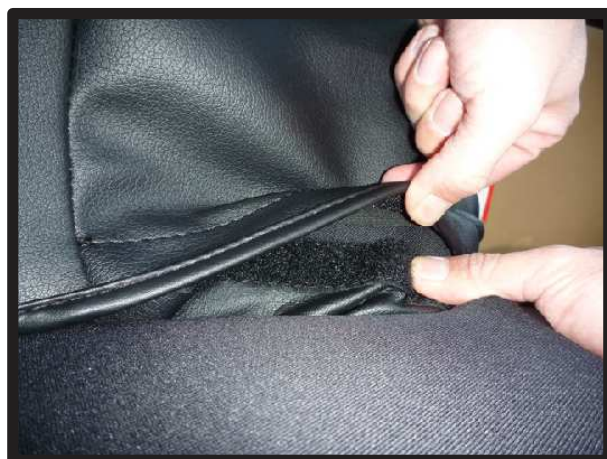
①カバーのファスナーを開き、半分ほど裏返した状態でシートにかぶせます。図のようにシート外側の角からカバーをかぶせ、ラインを合わせます。



④入れ込んだ生地をアームレスト上側から引き出します。



②シート全体にカバーをかぶせます。アームレストは、カバーの穴位置から取り出します。



⑤引き出した生地と、アームレスト上側の生地を、マジックテープで固定します。



③アームレスト下側の隙間に生地を入れ込みます。



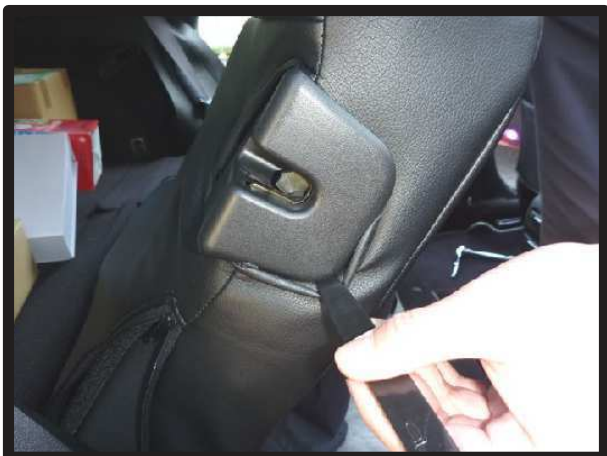
⑥シートリクライニング用スイッチ部を生地の加工穴から取り出します。



⑦ヘッドレストの台座部分を、1列目と同様に取り出します。



⑩カバー背面の生地は、マジックテープで直接シート背面に固定します。



⑧シート外側側面のヒンジのあるプラスチック部の隙間に、ヘラ等を使用し、生地を入れ込みます。



⑪シート背面の生地を、図のようにめくり上げます。



⑨カバー側面の生地を内へ寄せながらファスナーを閉じます。



⑫シートに生地を固定しているプラスチックパーツを、図のように取り外します。

2列目背もたれ続き

注意事項



⑬ 8ページ⑫を取り外すと、このようになります。



⑭ 引き出した生地には、8ページ⑫で取り外したようなプラスチックパーツが付いていますので、取り外した逆の手順で、シート本体へ固定します。



⑮ カバー前側の生地を、シートの後ろ側へ入れ込みます。



⑯ 正しく固定すると、このようになります。
8ページ⑪でめくり上げた生地を、元に戻します。



⑰ 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



⑱ カバーのラインを整え、2列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側は一部形状が異なりますが同様に取り付けます。

2列目アームレスト



①アームレストにカバーを半分ほど裏返した状態でかぶせます。
カバーに平らなプラスチックパーツが付いている方が矢印側になります。



④入れ込んだ生地を上側から引き出し、プラスチックのフックで固定します。



②ラインを合わせながら、カバーを引き下げます。



⑤プラフックの固定方法は、カギ状のフック部に、平らなプラスチック部を、生地ごと巻き込み固定します。



③アームレストの隙間に生地を入れ込みます。



⑥カバーのラインを整え、2列目アームレストの完成です。

※アームレストは収納時に、背もたれから若干浮きますが、カバーの厚みによるものですのでご了承下さい。

2列目サイドパーツ

タグにSWと表記のあるカバーを使用します



①始めにシートベルトを固定しているボルトを、ラチェット等を使用し、外します。



④シートベルトの台座に生地を入れ込みます。



②外したシートベルトを、カバー上側の加工穴から取り出します。

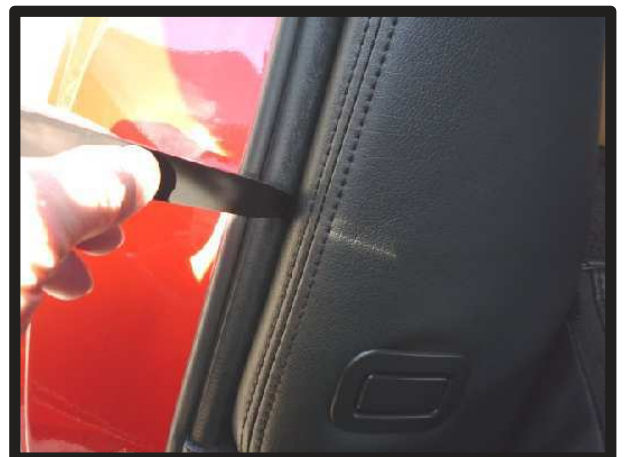


⑤シート本体の隙間にカバーを入れ込みます。

※隙間が狭い箇所は、図のようにへら等で隙間を広げて生地を挟み込むようにします。



③シート本体の隙間に引っ掛けるようにカバーをかぶせます。



⑥シートのラインに合わせて生地を入れ込みます。



⑦カバーの、フチを加工していない部分（生地が切りっ放しになっている部分）は、全てシート本体に入れ込むようにします。



サイドパーツ完成写真①



⑧リクライニングスイッチ部分にも、生地を入れ込みます。



サイドパーツ完成写真②



⑨カバーのラインを整え、2列目サイドパーツの完成です。
サイドパーツ完成後、2列目座面を元に戻します。



サイドパーツ完成写真③

ヘッドレスト



① 1列目ヘッドレストに、カバーを半分ほど裏返した状態でかぶせます。平らなプラスチックパーツが付いている方が前側になります。



④ヘッドレストを台座から取り外し、カバー底面のプラフックで固定します。



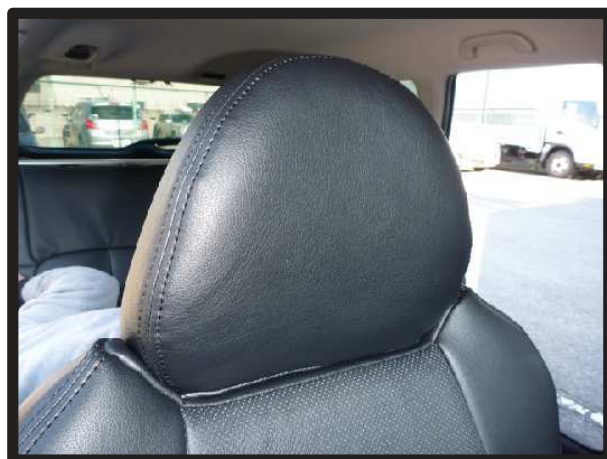
②ラインを合わせながら、引き下げます。図のようにヘッドレストの角に当たる部分は、指で押さえ込むようにしながら、カバーをかぶせます。



⑤正しく固定すると、このようになります。



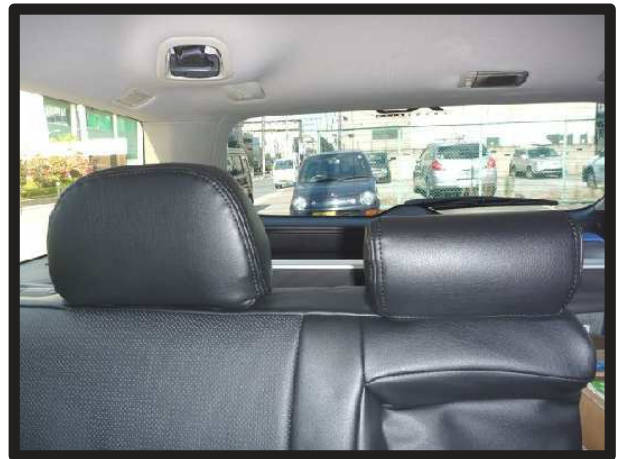
③カバーをかぶせ、ラインを整えます。



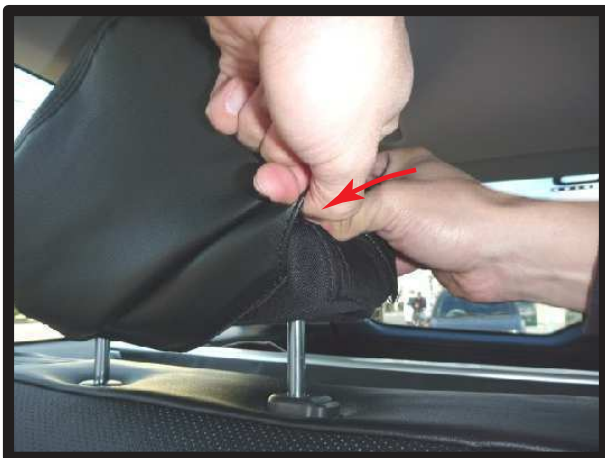
⑥ヘッドレストを台座に戻し、カバーのラインを整え、1列目ヘッドレストの完成です。



⑦ 2列目ヘッドレストは、カバーを側面に引っ掛けるようにし、生地伸びを利用してかぶせます。



⑩ 2列目ヘッドレストの完成です。



⑧ 1列目と同様に、ヘッドレストの角に当たる部分は、指で押さえ込むようにしながら、カバーをかぶせます。固定方法は、1列目と同様になります。



⑨ 2列目中央ヘッドレストは、カバーを前側に引っ掛けるようにしながらかぶせます。固定方法は、同様になります。

1列目アームレスト

カバーの装着にはアームレストを分解する必要があります



①アームレストのフタを開け、内ブタを固定しているネジを、+ドライバーで外します。



④外したアームレストにカバーをかぶせます。



②内ブタを外した状態です。



⑤カバーの余った生地は、図のようにアームレストの内側に入れ込みます。両面テープ等でカバーを固定すると作業がしやすくなります。



③アームレストと車体を固定しているネジを外します。



⑥外した逆の手順で、アームレストを元に戻し、1列目アームレストの完成です。

完成図



1 列目①



1 列目②



2 列目①



2 列目②



2 列目③



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。

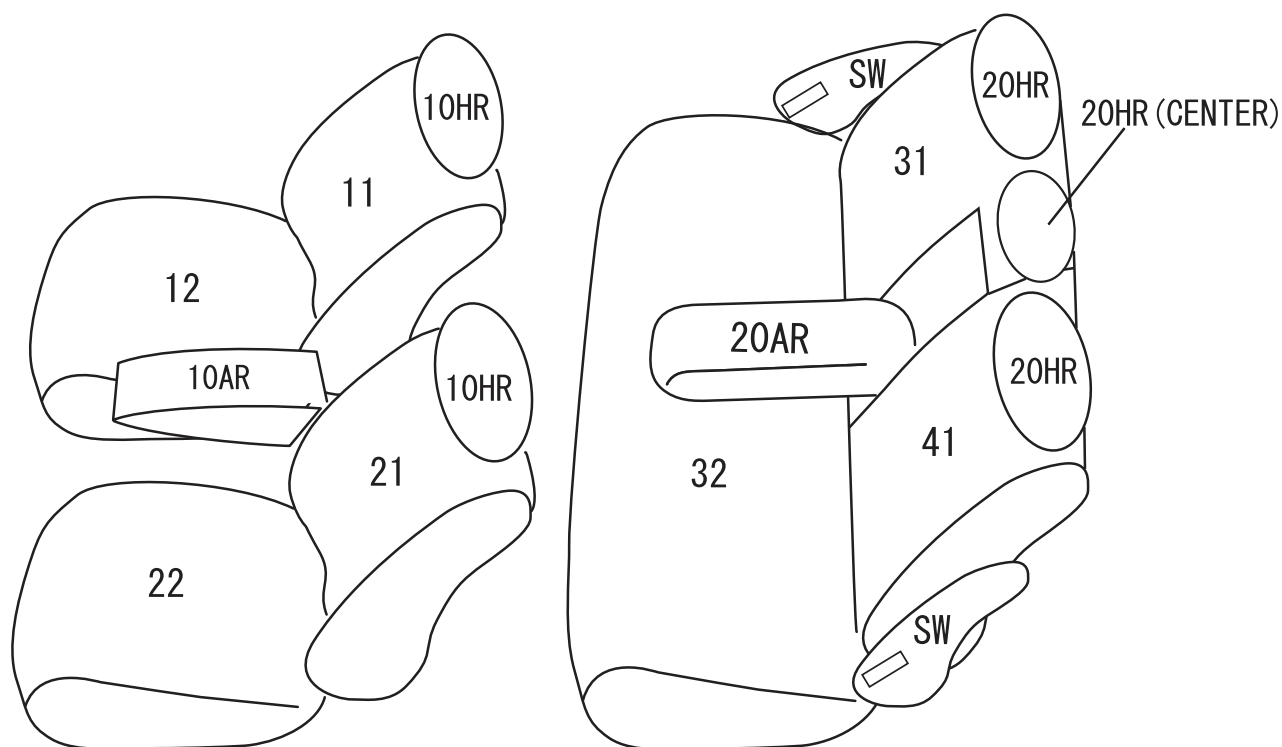


PVCLレザー

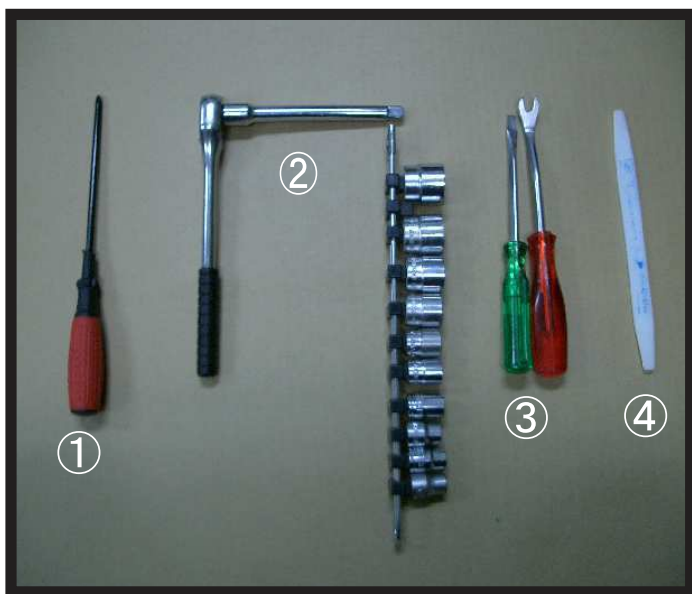
柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ードドライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ

*この車種では、①と②の工具を使用します。

*この車種では、③の工具は使用しません。